

1988年

大報

5月号

No.389

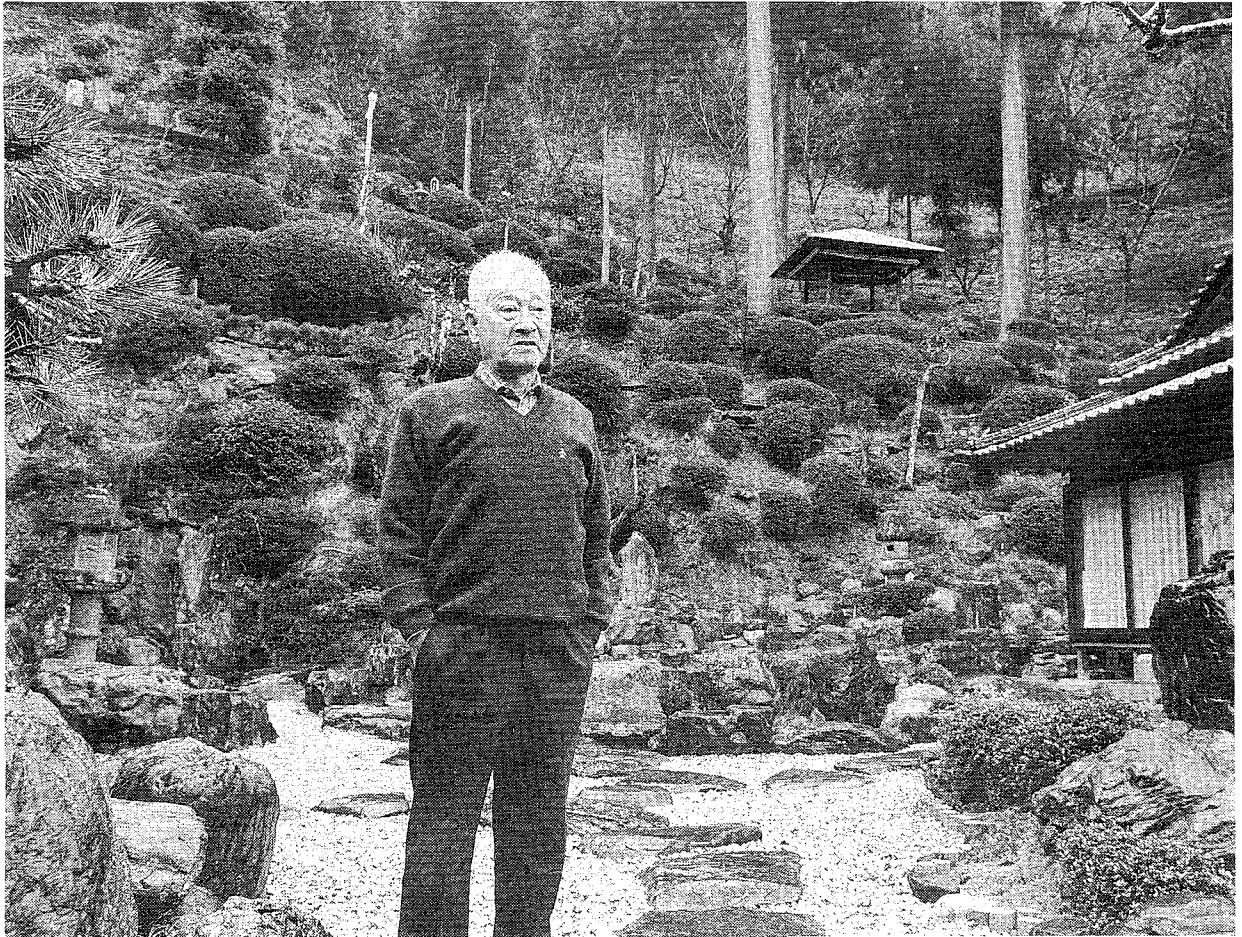
おおす

市民のうごき

昭和63年3月31日現在

人口	39,716人	(△268)
男	18,978人	(△141)
女	20,738人	(△127)
世帯数	12,751人	(△55)
面積	240.93平方キロメートル	

昭和63年5月1日発行 発行 大洲市役所 編集 市長公室 〒795 大洲市大洲690-1 ☎24-2111



私の楽しみ② 池田 泰介さん (75歳)

庭の手入れ

「旅行から帰って、庭を見るとほっとします。この気持ちは、何物にもかえがたい」

新谷の池田泰介さんは、毎日午後一時から五時まで庭にあるサツキの手入れや掃除をしています。

約五百坪ある庭には、樹齢二百年のサツキ百本を含めて、三百本のサツキや杉の巨木（樹齢二百年）が植えられ、サツキが咲く頃には、大洲はもちろん松山市や県外などから何百人もの人が訪れます。

先祖代々伝わっている庭で、八十年ほど前に修復した時は、京都の庭師四人がかかりで半年かかったということです。

「年を取るとあまり広い庭は世話が大変です。おかげでゴルフやゲートボールをする暇もない」と池田さんは、毎日庭の手入れにかかりきりです。夜も楽しめるようにと四百ワットの照明十基も備えて、奥さんの幸子さんと二人で、五月中旬のサツキの開花に向けて準備を整えています。

今月号の主な内容

- 3月定例会市議会……2・3P
- 昭和63年度当初予算 4・5P
- 正副議長あいさつ……6P
- 平野公民館完成……7P
- 市職員の人事異動… 8・9P
- 消防出初め式……10P
- コミュニティ推進大会…12P
- カメラスケッチ……13P
- 保健センターだより……14P

総額 157億5千万円

三月定例市議会

新しい地域づくりを目指して

三月定例市議会は、三月十日から十九日まで十日間の会期で開かれました。

今回は、昭和六十三年当初予算十三件、昭和六十二年度補正予算七件、条例制定一件、条例改正十七件、条例廃止二件、人事案件一件、その他五件の計四十六議案が提出されました。

また、最終日の十九日に、正・副議長の選挙が行われ、議長に亀岡利彦氏、副議長に竹田豊記氏が就任しました。



▲提案理由を説明する近田市長

施政方針

大洲市長 近田 宣秋

昭和六十三年度市政運営の基本方針と施策の大綱を説明いたします。

私は、市政を担当させて頂くにあたり、その基本姿勢として、市民の皆様方が今何を求め、何を期待しているかを的確に把握、判断し、可能な限りその意思を十分反映することが最も重要であると考えております。

そのため、新しい時代の変化をみながらより高次の豊かで活力のある地域社会の建設を着実に実施するため、今日まで努力を重ねてまいりました。

議員各位のご協力と市民の皆様のご理解により、ほぼ計画に沿った推進を図ることができ、厚くお礼を申し上げます。

さて、社会は常に流動と変化を続けてまいりますが、特に最近は今までと違う変革の時代を迎えたといわれております。

今や高度経済成長と国際化の波の中で、産業構造の転換と国内需要の増大、貿易の自由化と国際的

責任の要求は強まり、情報化社会や高齢化社会の到来など新しい対応が必要とされる時代です。

また、四国も高速交通の時代を迎えようとしております。高速交通の時代は、経済問題や人間生活の快適性の問題を広域の交流の中に位置付け、地域の特性を發揮する必要に迫られる時代であると思えます。

このような複雑な社会を踏まえながら、地方行政は、変化への弾力的な対応と個性豊かな活力ある地域社会実現のため、積極的な政策展開を推進すべきと考えます。

重点施策

私は、「新しい調和と秩序の形成と活力の育成」を基本に、新しい時代に対応しうる新しい地域づくりを目指し、次の五つを市政推進の柱として推進します。

- 第一 広域交通体系の整備に対応する都市機能の充実
- 第二 活力と創造性をめざす地域産業対策の推進

- 第三 都市機能の整備と住みよいまちづくりの推進
- 第四 健康で心豊かな人間都市の建設
- 第五 新しい時代に対応した人づくりと生活文化の向上

これらの市政推進に当たつての庁内体制と心構えについて申し上げます。

その一つは、行政実務の高度化、多様化に対処するため、事務事業電算化の検討を進めておりましたが、自己導入が望ましいという結論に達しましたので、六十四年度導入をめどに、今年度準備、検討をいたします。

もう一つは、職員的心構えですが、完全な執務体制の確立を図るとともに、行政サービス向上のため、全職員一丸となつて努力し、市民の負託にこたえる所存です。

予算の概要

地方財政は、昭和六十三年度も厳しい状況にあります。幸いにして本市は、健全財政を維持できる見通しであり、本年度の予算は次のようになります。

一般会計	八十五億八千万円
特別会計	五十一億八千二百九十七万円
企業会計	十九億八千八百五十七万円
合計	百五十七億五千五百一十四万円

条例関係

大洲市集会所設置条例

集会所の管理、使用料などを定めたものです。

大洲市職員定数条例の一部改正

市立大洲病院の充実を図るため職員の数五百八十七人を五百九十八人に改めました。

職員の休日、休暇並びに勤務時間等に関する条例の一部改正

労働基準法等の一部改正に伴い、条例の一部を改正したものです。

有給吏員退職料条例臨時特例条例の一部改正

恩給法等の一部改正に伴い、条例の一部を改正したものです。

大洲市特別会計条例の一部改正

大洲市と畜場条例の廃止に伴い、条例の一部を改正したものです。

大洲市立幼稚園園舎建設委員会条例の一部改正

大洲市立大洲幼稚園園舎建設に伴い、委員会を設置するため、条例の一部を改正したものです。

大洲市立公民館の管理に関する条例の一部改正

公民館の会議室などの使用料を改定したものです。

大洲市民会館条例の一部改正

大洲市民会館にあるピアノの使用料の改定などのため、条例の一部を改正したものです。

大洲市少年補導センター設置条例の一部改正

例の一部改正

大洲市少年補導センターの位置変更に伴って、条例の一部を改正したものです。

大洲市火葬場条例の一部改正

大洲市火葬場の使用料を改定したものです。

大洲市林業総合センター設置条例の一部改正

大洲市林業総合センターの使用料を改定したものです。

大洲市農村環境改善センター設置条例の一部改正

大洲市農村環境改善センターの使用料を改定したものです。

大洲市立農村婦人の家設置条例の一部改正

大洲市立農村婦人の家の使用料を改定したものです。

大洲市多目的研修センター設置条例の一部改正

大洲市多目的研修センターの使用料を改定したものです。

大洲市農村定住促進センター設置条例の一部改正

大洲市農村定住促進センターの使用料を改定したものです。

大洲市基幹集落センター設置条例の一部改正

大洲市基幹集落センターの使用料を改定したものです。

大洲市都市公園条例の一部改正

大洲市都市公園の使用料を改定したものです。

大洲市消防団条例の一部改正

消防団の機構改革及び消防施設の整備充実に伴い、消防団員の定数を削減したものです。

ピアノの管理に関する条例の廃止

ピアノの管理を教育委員会から市民会館に所管替えをするため、この条例を廃止したものです。

大洲市と畜場条例の廃止

大洲市と畜場の廃止に伴い、条例を廃止したものです。

市道の路線認定について

志保町一号线など三十七件

辺地に係る公共施設の総合整備計画について

辺地の公共的施設を計画的に整備しようとするものです。

大洲市、喜多郡長浜町外四ヶ町村組合規約の変更について

大洲・喜多伝染病隔離病舎組合を解散し、大洲市及び長浜町の廃棄物処理施設の事務を加えた複合事務組合とするため、組合規約の全部を改正したものです。

大洲・喜多伝染病隔離病舎組合の解散並びに財産処分について

大洲市、喜多郡長浜町外四ヶ町村組合の名称を大洲市・喜多郡町村組合とし、財産を帰属させるものです。

専決処分した事件の報告並びに承認を求めることについて

その他

解説 昭和63年度の重点施策

広域交通体系の整備に対応する都市機能の充実

国道大洲バイパスについては、大幅な予算措置の増加が見込まれ、工事期間の短縮が期待できます。四国縦貫自動車道は、伊予～大洲間につき、基本計画から整備計画への昇格を実現するよう努力します。

都市機能の整備と住みよいまちづくりの推進

広域的な視点から、フランス村構想、アグリトピア構想、グリーンントピア構想を総合的に検討し、今年度は「富士山地域リゾート構想検討委員会」を設置し、富士山公園を中心に家族旅行村、ボルドー村構想、徳森公園の計画など市の中心に位置する丘陵地帯を一大リゾート計画地として、総合的に検討し具体化を進めます。

健康で心豊かな人間都市の建設

腋川の治水については、特定河岸地水害対策事業及び五郎駅前地区土地区画整理事業を推進します。

活力と創造性をめざす地域産業対策の推進

農業振興については、今年度で国営農地開発事業が完成する予定です。計画してから十七年の歳月と五百六ヘクタールの農

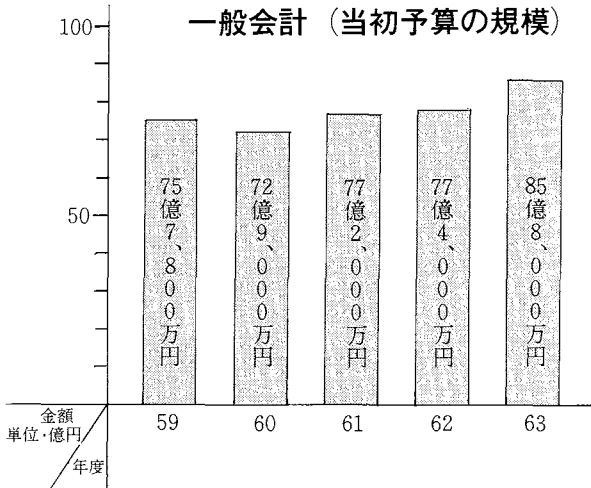
新しい時代に対応した人づくりと生活文化の向上

大洲幼稚園の改築、総合体育館の完成に努めます。

地造成及び関連事業、総事業費約二百十六億円をかけた画期的な事業でした。この事業を乗りこえるものにするため「大洲市農政問題対策協議会」を設置して生産、流通等具体的取り組みについて検討を進めます。

〔積極的な予算編成〕

一般会計 (当初予算の規模)



一般会計 85億8,000万円

(前年比10.9%増)

歳入

一般会計の歳入予算額は、八十五億八千万円となり、前年に比べて八億四千万円(約一〇・九%)増加しています。

このうち自主財源(市税、繰越金、分担金及び負担金、使用料及び手数料など)は、三十四億五千七百八十九万円となり、歳入予算額の四〇・三%を占めています。

依存財源(地方交付税、国庫支出金、県支出金、市債など)は、五十一億二千二百一十一万円となり歳入に占める割合は、五十九・七%です。

市民一人当たりの予算額は、二

十一万四千六百二十三円となり、昨年の十九万三千四百十八円を大きく上回っています。

前年と比べてみると、市税(市民税、固定資産税、たばこ消費税、電気税、軽自動車税など)については、七・三%(約一億九千四百

万円)の減ですが、地方交付税が十五・八%(約三億五千八百三十二万円)、国庫支出金が一・三%(一千二百九十三万円)増加しています。

歳出

〔総務費〕

▼勤労者住宅建設資金貸付制度預託金に一千万円。▼ワープロ・パソコン・リンググラフ借上料二百三十一万円。▼富士山地域リゾート構想検討委員会経費に三百十万円。

▼集会所建設事業(道成、初尾)に一千三百八十万円。▼市長等選挙費に八百三十二万円。

▼国民健康保険特別会計繰出金に一億一千七百七十一万円。▼大洲市福祉基金出捐金に一千万円。▼老人健康管理物品給付事業に四百四十二万円。▼地域改善対策特定事業に二億九千七百五十一万円。▼大洲学園スプリングクラ―設置事業に二千四百万円。▼保育所費に五億一千六百一十万円。

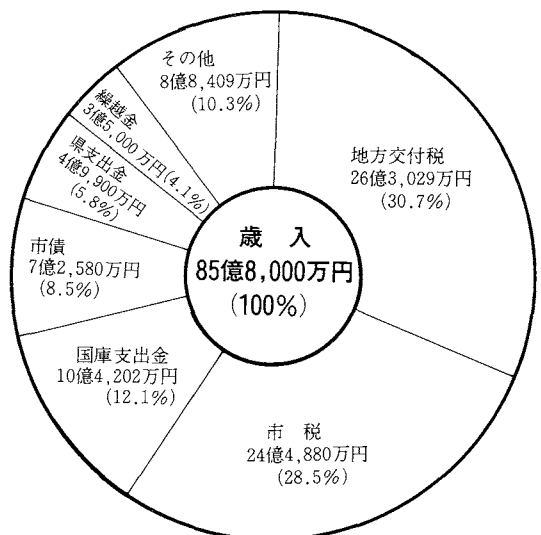
〔衛生費〕

▼大洲・喜多伝染病隔離病舎組合負担金に三百二十四万円。▼と畜場除去工事費に二百六十万円。▼健康都市推進費に六百四十三万円。▼老人健康事業に四千二百九十二万円。▼廃棄物処理施設整備計画策定調査委託料に二千二十五万円。▼じん荼処理場二十トン焼却炉内修理工事に七百万円。▼大洲喜多衛生事務組合負担金に一億三十二万円。▼病院事業会計補助金に四千五百五十九万円。

〔農林水産業費〕

▼水田農業確立対策指導推進事業に九百六十万円。▼地域農政推進対策事業に三百万円。▼脇川流域グリーンントピア構想事業化推進協

一般会計 歳入



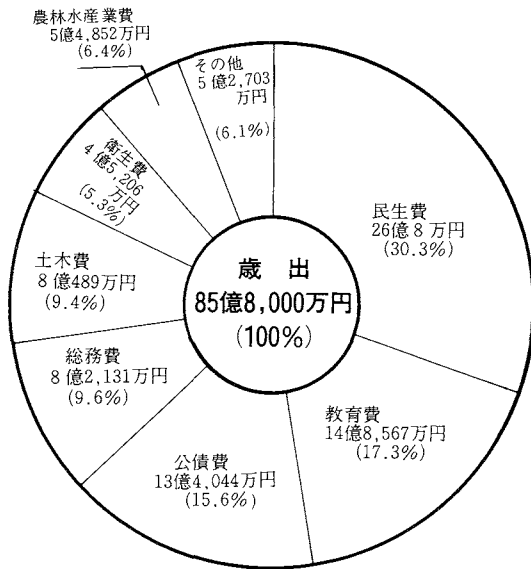
〔商工費〕

▼商工団体育成補助金に百二十八万円。▼共同店舗事業費補助金に百五十万円。▼中小企業振興資金預託金に二千六百万円。▼各種観光事業補助金に百八十九万円。▼観光総合宣伝事業推進協議会負担金に三百五十万円。

〔土木費〕

▼道路維持原材料に五百万円。

一般会計 歳 出



▼道路維持工事請負費に一千五百万円。▼平地慶雲寺線道路改良費に三千万円。▼長谷梅川線道路改良費に三千万円。▼臨時地方道整備事業に六千万円。▼大洲停車場南線整備事業に一億一千二十五万円。▼柚木地区下排水路事業に五千万円。▼公園管理委託料に一千八百万円。▼八幡浜大洲地区広域市町村圏組合負担金に六千四百三十八万円。▼花と緑の都市モデル事業(肱南ポケットパーク、ピクニックランド)に六千六百万円。▼家族旅行村整備事業(アプローチ道路工事)に二千万円。

▼大洲地区広域消防事務組合負担

【消防費】

▼大洲地区広域消防事務組合負担金に一億六千九十二万円。▼緊急伝達放送施設増設事業に三百五十万円。

【教育費】

▼小学校管理維持補修費に一千二百五十万円。▼小学校教材備品購入費に七百八十一万円。▼中学校管理維持補修費に六百四十四万円。▼中学校教材備品購入費に五百十六万円。▼大洲幼稚園建設設計委託料に百三十万円。▼公民館活動費補助金に二百九十万円。▼学級講座費(P.T.A.大学、青年学級、高齢者学級など)に四百六万円。▼同和教育研究協議会補助金に八百四十三万円。▼総合体育館建設事業に七億一千九百九十五万円。

昭和63年度大洲市当初予算の規模

会計別	当初予算	対前年比
一般会計	85億8,000万円	10.9%
特別会計	国民健康保険	23億4,844万円 △ 9.5%
	老人保健	24億1,396万円 17.9%
	国民健康保険診療所	3,255万円 △ 7.0%
	簡易水道	4,217万円 △ 41.6%
	交通傷害保障	784万円 0%
	土地取得造成	312万円 △ 29.3%
	住宅新築資金等貸付	1億4,608万円 142.8%
	農業集落排水	1億8,881万円 54.3%
	小計	51億8,297万円 4.8%
企業会計	水道	5億321万円 11.7%
	国民宿舎	1億97万円 △ 1.0%
	病院	13億7,663万円 3.5%
	工業用水道	776万円 △ 0.5%
	小計	19億8,857万円 5.2%
合計	157億5,154万円 8.1%	

全 会 計 で

157億5,154万円

昭和六十三年年度の政府予算案は、前年度当初比四・八%増と五十七年度以来六年ぶりの伸びとなる内需拡大型の積極的予算となっているが、国債依存度は鈍化したとはいえず、国債に支えられた予算となっています。

また、地方財政計画も国と同じく五十七年度以来の高い伸びとなり、六・三%増の計画となっています。

しかし、国・地方を通じ借金依存の財政運営の傾向が強くなっている今日、次の世代に過剰な負担を残さないよう行政改革を推進し、

一方、政策展開においては、大胆な計画と綿密な実行が必要であると考へ、昭和六十三年度の当初予算規模は、一般会計八十五億八千万円(対前年度当初比一〇・九%増)、特別会計五十一億八千二百九十七万円(対前年度当初比四・八%増)、企業会計十九億八千八百五十七万円(対前年度当初比五・二%増)、全会計合わせて総額百五十七億五千五百四十四万円となり、対前年度当初予算に比較して八・一%増加の積極的予算となっています。

大洲市議会議員 亀岡利彦



に、職務の重大さを痛感いたして
おりますが、心を新たに、最善
を尽くして、職務の遂行に邁進
いたす所存でございます。

瀬戸大橋も開通し、四国新時代
と言われるなど、大きな変革の時
代を迎え、円高景気と言われる中
で、円高による厳しいマイナス面
の影響を受けているのが、我が大
洲市の現状でございます。

市民の皆様には、日ごろ市政進
展のため深い御理解と御協力をい
ただいておりますことに対し、心
から深く感謝を申し上げます。

さて、私は、去る三月十九日の
定例会議会において、図らずも大
多数の推挙を受け、議長の要職に
つくことになりました。
身に余る光栄に存じますとともに

アグリトピア・グリーンピア・
ポルドー村等の構想具体化を初め
として、変革の時代に対応できる
諸施策の推進を図られているとこ
ろであります。

このように議会と理事者が一体
となり、全市民の協力のもと、国
・県との良好な関係を保ちつつ、
活力ある行政・諸施策の推進が図
られておりますことは、市民の皆
様とともに御同慶に存ずるところ
でございます。

私は、微力ではありますが、議
会の円満なる運営に努め、執行機
関との協調を図り、市民の皆様の
信頼と期待にこたえるべく全力投
球いたします所存でございます。

全市民の一層の御支援をお願い
申し上げます、議長就任のごあいさつ
といたします。

正副議長就任のごあいさつ

大洲市議会副議長

竹田豊記



市民の皆様には、常日ご市政
発展のため、何かと御協力をいた
だいておりますことを、心から深
く感謝を申し上げます。

私は、去る三月十九日の定例会
議会におきまして、図らずも副議
長という大役に推挙を受け、その
要職に就任することになりました。
もとより浅学非才でございますし
その責任の重大さに身の引き締ま
る思いがいたします。

現在の情勢は、内外ともに非常
に厳しい時代だと思っております
が、新しい亀岡議長のもとで、市
理事者との協調を図り、議会の円
満な運営に努め、市政の伸展のた
め老骨にむちうって努力いたした
いと思っております。

どうか、市民の皆様の大なる
御支援、御協力を賜りますようお願い
申し上げます、就任のごあ
いさつといたします。

正副議長の選挙 議員定数の調査報告等

議会最終日の三月十九日、正副
議長の選挙、監査委員の選任、地
方議会制度調査特別委員会の報告
などが行われました。

地方議会制度調査特別委員会の
報告では、「行財政合理化のため
には、議員自らが、議会の機能に
支障をきたさない範囲で模範を示
さなければ」と現在の定数二十四
人を二十二人にするのが妥当との
報告があり、賛成多数で承認され
ました。

※大洲市の人口規模では、地方自
治法第九十一条による議員の定数
は、三十人（人口五万未満の市及
び人口二万以上の町村）になって
います。

現在の議員定数二十四人は、昭
和四十年七月三十日の議員定数を
減少する条例によって定められ、
昭和四十一年の選挙から適用され
ています。

ほかに肱川流域開発調査特別委
員会の報告がありました。

正・副議長の選挙

三月十九日、小泉紘文議長、谷
岡重夫副議長の辞任に伴い、正副
議長の選挙が行われ、新しい議長

に亀岡利彦氏、副議長に竹田豊記
氏が選出されました。

両氏の略歴は次のとおりです。

亀岡利彦議長（かめおか・としひ
こ）副議長、総務商工委員長、建
設農林副委員長、監査委員などを
歴任。当選四回。青年学校卒。大
正九年一月一日生（六十八歳）。住
所〓大洲市喜多山乙五二七番地。自
由民主党。

竹田豊記副議長（たけだ・とよき）
建設農林委員長、決算特別委員会
副委員長などを歴任。当選三回。
新谷尋常高等小学校卒。大正十二
年八月六日生（六十三歳）。住所〓
大洲市新谷乙一七六八番地。自由
民主党。

人事案件

監査委員の選任

竹田豊記委員の辞任に伴い、後
任委員の選任について、議会の同
意を求めたものです。
新しい委員は、次の人です。

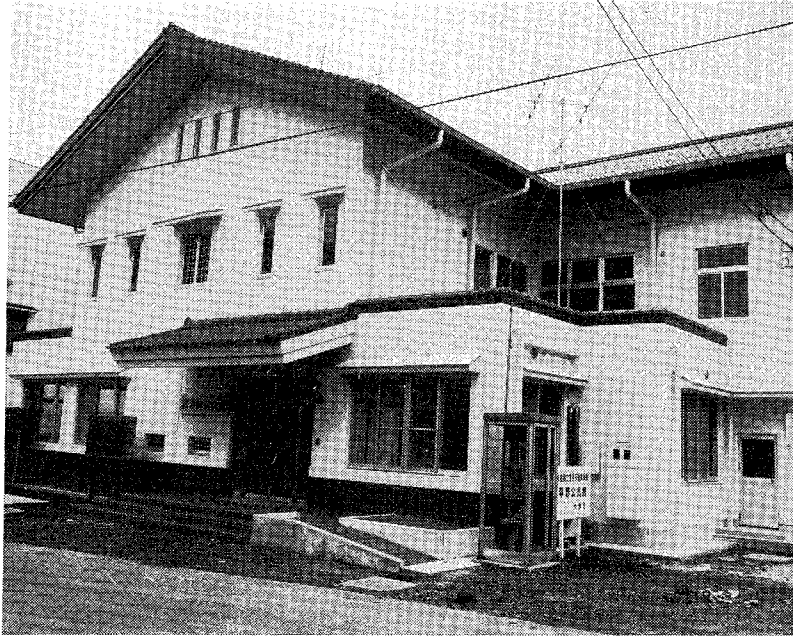
▼二宮義邦
住所 大洲市菅田町菅田甲二六六
九番地

生年月日 大正七年四月二十二日
(六十九歳)

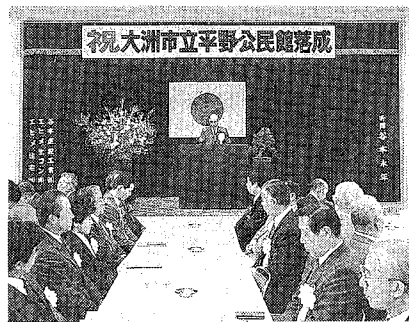
待望の平野公民館完成

三月三十日、平野地区民待望の公民館完成を祝つて、落成式が行われました。

地元代表や公民館職員など約二百人が参加し、アトラクションやモチまきなどで新しい公民館の誕生を祝いました。



▲日本がわらが特徴的な新公民館



落成式であいさつする近田市長

古い平野公民館は、昭和二十六年に平野村役場として建設されたもので、設備も不十分で老朽化が進んでいました。

そのため地元では、新公民館建設を望む声が多くなり、昭和六十一年に平野公民館改築に係る陳情書を提出、同年三月に市議会で採択され、昭和六十二年六月定例会議会で建設委員会条例、予算案の議決を受け、建設に向けて具体的な活動を始めました。

昭和六十二年十月一日には、旧公民館の取り壊し作業を開始、同年十月十四日に平野公民館起工式が行われ、今年の三月十五日に完成しました。

新公民館の概要

新しい公民館は、敷地面積約六百五十四平方メートル、建設延面積約六百四十一平方メートル、鉄筋コンクリート二階建て、総事業費は九千九百八十万円です。

外観は、白で統一され、かわらぶきのため、周囲の景観とよく調和しています。

一階には、研修室、会議室、図

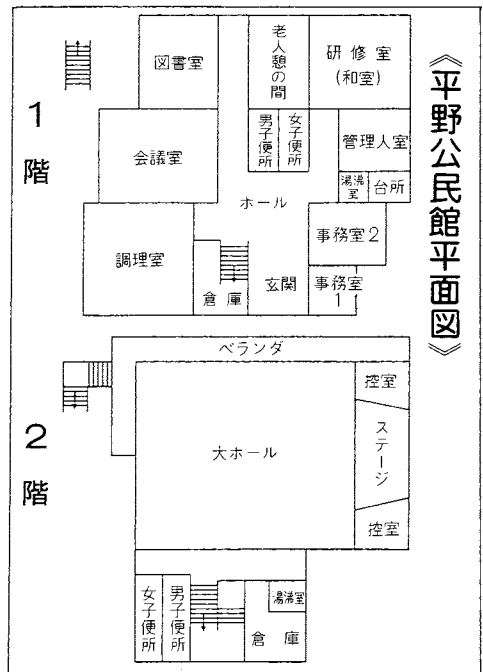
書室、調理実習室、老人憩いの間などがあります。

二階には、約二百人を収容できるステージ付きの大ホールや倉庫があります。

落成式には、アトラクションで野田岩戸神楽、里獅子なども披露され、モチまきが始まると子供たちや近くの人たちが、歓声をあげながらモチを拾っていました。



たくさんの人が集まったモチまき



公共下水道係を新設

昭和63年度 市職員の人事異動

大洲市は、四月一日付で百十三人の人事異動を発令しました。

内訳は、部長一人、課長十四人、課長補佐十三人、専門員十九人、係長二十二名、一般四十四人です。

このほかに新規採用は、医師一人、上級事務六人、初級事務二人、作業員一人、栄養士二人、看護婦五人の計十六人です。

退職者は、酒井武吉消防長ほか十五人です。

機構などについて

▼富士山地域リゾート構想検討委員会の発足に伴い、内部組織を整備して一体的推進を図る。

▼市民総合体育館の完成に備えて社会体育推進体制の充実を図る。

▼行政事務のOA化を進めるため、総務財政課の電算係を一人増員する。

▼廃棄物処理施設建設を進めるため、保健衛生課の課長補佐を複数制とし、専任係長を配置し推進体制を強化する。

▼公共下水道事業を推進するため、都市整備課に公共下水道係を新設し積極的に取り組む。

異動した人は、次のとおりです。
○は昇任者、()は旧任

本庁関係

【部長】

▼大洲地区広域消防事務組合消防長○中野実(農業土木課長)

【課長】

▼企画情報室長 山本敏和(商工観光課長兼臥龍苑支配人)▼税務課長○松岡善久(税務課主幹兼課長補佐)▼市民課長 菊池務(学校給食センター所長)▼老人福祉センター所長兼大洲市保健センター所長 村上恒夫(同和教育課長)

▼農業土木課長○祖母井宗吉(建設課長補佐)▼商工観光課長兼臥龍苑支配人○河野登(大洲病院次長兼庶務係長)▼都市整備課長○松井健(都市整備課主幹兼課長補佐)

▼清和園長○西山安俊(市民課長補佐兼戸籍係長)▼学校教育課長 白石一郎(県教委)▼県教委 西岡哲義(学校教育課長)▼社会教育体育課長 片山章(清和園長)

▼同和教育課長○芳岡利信(同和教育課長補佐)▼学校給食センター所長○川本一義(老人福祉センター次長兼大洲市保健センター次長兼予防係長)▼農業委員会事務

局長○谷生隆生(水道課長補佐)

▼税務課長補佐 長田靖彬(大洲学園長補佐)▼市民課長補佐兼戸籍係長○藤本卓一(農業開発課事務専門員兼農政係長)▼保健衛生課長補佐兼保険第一係長○武田勝利(保健衛生課事務専門員兼保険第一係長)▼福祉事務所次長兼施設係長 笠井俊郎(商工観光課長補佐)▼老人福祉センター次長兼大洲市保健センター次長兼予防係長○佐々木義夫(総務財政課事務専門員兼管財係長)▼農業開発課長補佐兼土地調整係長○田上隼蔵(農業開発課事務専門員兼土地調整第一係長)▼農業土木課長補佐兼工務第一係長○小泉勝明(都市整備課技術専門員兼街路係長)

▼建設課長補佐 谷本秀雄(農業開発課長補佐)▼都市整備課長補佐兼都市計画係長○二宮政勝(都市整備課技術専門員兼都市計画係長)▼水道課長補佐○山鬼幹生(水道課技術専門員兼工務第一係長)▼大洲学園長補佐 正月健一(税務課長補佐兼収納第一係長)

▼同和教育課長補佐○寄町勇斎(肱北公民館事務専門員)▼大洲病院次長兼庶務係長 板倉博道(福祉事務所次長兼施設係長)

【専門員】

▼総務財政課事務専門員兼管財係長○二宮貞幸(南久米公民館係長兼連絡所長)▼税務課事務専門員

兼収納第一係長 二宮次夫(上須戒公民館事務専門員兼連絡所長)

▼保健衛生課事務専門員兼保険第二係長○藤本繁美(保健衛生課保険第二係長)▼福祉事務所事務専門員兼援護係長 新喜久三(大洲学園事務専門員兼職業指導係長)

▼農業開発課事務専門員兼農林構造改善係長 西野茂一郎(大洲病院事務専門員兼用度係長)▼農業開発課事務専門員兼開発係長○滝野弘志(農業開発課開発第二係長)

▼農業開発課事務専門員兼農政係長○上村孝広(総務部付)▼商工観光課事務専門員兼商工係長○大田孝一(商工観光課商工係長)▼建設課技術専門員兼維持第一係長 八木辰巳(都市整備課技術専門員兼事業係長)▼建設課事務専門員兼管理第二係長兼失対係長○浜田達実(選挙管理委員会書記長)▼都市整備課技術専門員兼街路係長○有友貞夫(農業土木課工務第二係長)▼大洲学園事務専門員兼職業指導係長 永尾喜重(清和園事務専門員兼庶務係長)

▼清和園事務専門員兼庶務係長○谷中猪喜男(三善公民館係長兼連絡所長)▼同和教育課事務専門員兼同和教育係長○成川和行(同和教育課同和教育係長)▼肱北公民館事務専門員 吉岡俊雄(八多喜公民館事務専門員兼連絡所長)

▼選挙管理委員会事務専門員兼書記長 白石隆寿(農業開発課事務

専門員兼職業指導係長)

▼清和園事務専門員兼庶務係長○谷中猪喜男(三善公民館係長兼連絡所長)▼同和教育課事務専門員兼同和教育係長○成川和行(同和教育課同和教育係長)▼肱北公民館事務専門員 吉岡俊雄(八多喜公民館事務専門員兼連絡所長)

▼選挙管理委員会事務専門員兼書記長 白石隆寿(農業開発課事務

専門員兼職業指導係長)

▼清和園事務専門員兼庶務係長○谷中猪喜男(三善公民館係長兼連絡所長)▼同和教育課事務専門員兼同和教育係長○成川和行(同和教育課同和教育係長)▼肱北公民館事務専門員 吉岡俊雄(八多喜公民館事務専門員兼連絡所長)

▼選挙管理委員会事務専門員兼書記長 白石隆寿(農業開発課事務

専門員兼職業指導係長)

▼清和園事務専門員兼庶務係長○谷中猪喜男(三善公民館係長兼連絡所長)▼同和教育課事務専門員兼同和教育係長○成川和行(同和教育課同和教育係長)▼肱北公民館事務専門員 吉岡俊雄(八多喜公民館事務専門員兼連絡所長)

専門員兼開発第一係長)▼大洲病院技術専門員兼放射線係長○小川陽一(大洲病院放射線係長)

【係長】

▼大洲病院薬局長心得兼薬局第一係長 岩佐瑛美(大洲病院薬局第一係長)▼会計課用度係長○長岡勝子(監査事務局主査)▼税務課市民税係長 城戸秀光(中央公民館係長兼肱南公民館係長)▼保険衛生課衛生第二係長 清水一志(農業開発課農林構造改善係長)

▼福祉事務所庶務係長 神崎純子(会計課用度係長)▼農業土木課工務第二係長○大野謙一(農業土木課主査)▼都市整備課公共下水道係長 坂本慎(建設課管理第二係長兼対係長)▼都市整備課建築第二係長○蔵本和孝(都市整備課主査)▼都市整備課都市開発第二係長○二宮勝(都市整備課主査)

▼水道課工務第二係長 井上修一(農業開発課土地調整第二係長)▼中央公民館係長兼肱南公民館係長 尾崎公男(福祉事務所援護係長)▼南久米公民館係長兼連絡所長○谷岡明(税務課主査)▼三善公民館係長兼連絡所長○山田隆司(議事事務局主査)▼八多喜公民館係長兼連絡所長○木村昭博(大洲病院主査)▼上須戒公民館係長兼連絡所長○池田栄治(保険衛生課主査)▼大洲病院用度係長 伊賀弘(税務課市民税係長)

【主査・主事など】

▼市長公室 武田康秀(福祉事務所)▼総務財政課 藤田修(同和対策課)▼総務財政課 福居長幸(税務課)▼税務課 村田泰志(総務財政課)▼保険衛生課 堺孝司(市民課)▼福祉事務所 武田真彦(大洲病院)▼福祉事務所 新穂哲徳(建設課)▼同和対策課 山崎重信(税務課)▼大洲福祉会館 金谷寿幸(農業開発課)▼農業開発課主査○是澤徳明(農業開発課)▼農業開発課 林田稔徳(福祉事務所)▼農業開発課 徳石伊重(都市整備課)▼農業土木課 石丸禎時(建設課)▼商工観光課主査 西山茂寿(大洲福祉会館)▼建設課 森岡義明(農業開発課)▼都市整備課主査○西岡道泰(都市整備課)▼都市整備課 大野直(福祉事務所)▼水道課主査○井口康徳(水道課)▼議事事務局 曾根恭輔(市長公室)▼監査事務局主査 白石米子(総務財政課主査)▼菅田連絡所 森澄子(新谷連絡所)▼柳沢連絡所 久保京子(菅田連絡所)▼新谷連絡所 大野哲子(柳沢連絡所)▼大洲病院主査○福田浩二(大洲病院)▼大洲病院 大野浩司(税務課)

員兼所長 友松豊子(大洲保育所事務専門員兼所長)▼保母など

【係長級】

▼喜多幼稚園主任 西田康子(久米幼稚園主任)▼久米幼稚園主任 松森節子(平野幼稚園主任)▼平野幼稚園主任○石間肇子(久米幼稚園)▼喜多保育所長 楠緑(南久米保育所長)▼南久米保育所長 向井ミツコ(粟津保育所長)▼粟津保育所長 西岡操(喜多保育所長)

▼大洲学園 和田章子(肱北保育所)▼大洲学園 家野美恵子(大洲保育所)▼大洲学園 小野恵子(上須戒保育所)▼肱南保育所主任 石丸松子(新谷保育所主任)▼徳森保育所主任 任保母 石丸松子(新谷保育所主任)▼二宮シズ子(肱南保育所主任)▼新谷保育所主任 高橋操(徳森保育所主任)▼大洲保育所 佐々木富子(三善保育所)▼大洲保育所 西森美和子(柳沢保育所)▼肱北保育所 二宮隆子(新谷保育所)▼肱北保育所 後藤百合子(新谷保育所)▼南久米保育所 宮本末子(菅田保育所)▼菅田保育所 小越和子(新谷保育所)▼菅田保育所 東美菜子(肱北保育所)▼菅田保育所 浜田公子(大洲学園)▼大成保育所 仲岡千須子(徳森保育所)▼柳沢保育所 井上真由美(喜多保育所)▼新谷保育所 大藤美代子(大洲

学園)▼新谷保育所 三瀬喜代子(大洲学園)▼上須戒保育所 神田真弓(菅田保育所)

新規採用職員

▼大洲病院内科医長 大久保博忠▼税務課 大久保敬二▼税務課 井上ゆかり▼税務課 高岡公重▼市民課 西岡美恵子▼福祉事務所 深部一男▼農業開発課 河野秀伴▼建設課 中野盛行▼建設課 矢野晃▼大洲病院 矢野雅之▼大洲病院 宇都宮育子▼大洲病院 別宮菊枝▼大洲病院 松本千晴▼大洲病院 露成和子▼大洲病院 久保美幸▼大洲病院 山本小夜子

退職者

▼佐々木達郎(大洲病院内科第三医長)▼酒井武吉(大洲地区広域消防事務組合消防長)▼辻川和人(企画情報室長)▼大藤富貴範(税務課長)▼丹羽義和(市民課長)▼窪隆夫(老人福祉センター)所長兼大洲市保健センター所長)▼浅野始(都市整備課長)▼笹山富夫(社会教育体育課長)▼池田幸徳(農業委員会事務局長)▼滝野満徳(農業土木課長補佐)▼矢野美代子(福祉事務所事務専門員兼庶務係長)▼林タツ子(総務部付)▼木村由俊子(喜多幼稚園主任)▼吉田政行(建設課)▼天野チツ子(学校給食センター)

ゴールデンウィークに連続休暇を

ゴールデンウィークは、気候に恵まれ、祝日、休日の多い時期です。

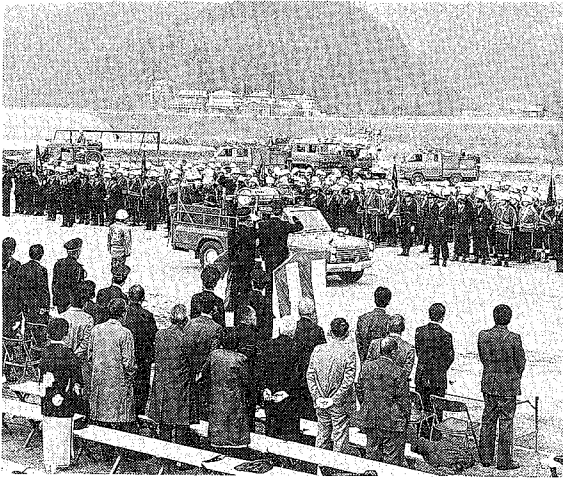
このため、この時期に週休日、特別休日、年次有給休暇、振り替え休日を組み合わせて連続休暇を実施している企業が多く、県下でも昨年の調査では八四%の企業がゴールデンウィークの期間中に三日以上の連続休暇を実施していて、期間中の休暇総日数は、平均六・一日です。

連続休暇は、勤労者にとって心身をリフレッシュし、明日の活力を養うための絶好の機会です。

今年は、昭和六十年に改正された「国民の休日に関する法律」により五月四日が休日となります。



防火・防災の決意も新たに



昭和63年消防出初め式

晴天となった三月六日、大洲市消防出初め式が五郎橋上流河川敷グラウンドで行われました。

この日、参加した消防団員は、小隊訓練、小型ポンプ操法などに日ごろの訓練の成果を披露しました。

午前九時に始まった消防出初め式には、十一分団、約百三十人の消防団員を含む関係者約千人が参加しました。

好天のもと、柳沢分団、新谷分団の小隊訓練を皮切りに小型ポンプ操法、ポンプ車操法など消防団員が訓練の成果を披露。

その後、消防活動に功績のあった人などに表彰状が送られ、最後

に肱川に向かって一斉放水をする
と見守る観客から、大きな歓声が
起こっていました。

表彰を受けた人は、次のとおり
です。
(敬称略)

消防庁長官表彰

【永年勤続功労章】

団本部 副団長 新多鐵男

日本消防協会会長表彰

【功績章】 新多鐵男(団本部)

【精績章】 崎岡富夫(柳沢)

【勤続章】 柿原國臣(菅田)

深田忠範(柳沢)

【優良婦人消防隊員】 中尾太美
子(田の久保婦人消防隊)

愛媛県知事表彰

【功労章】 松岡伸博(上須戒)

久保勝利(新谷) 中家定勝(粟津)

鳴滝勝明(菅田) 森本屹(長浜支
署)

愛媛県消防協会会長表彰

【功績章】 西岡出留(三善)

【規律章】 久保衛(柳沢) 水本

準一(肱南) 篠崎忠夫(新谷) 福

寛弘文(平野) 佐々木富士重(南

久米) 河野忠志(大川)

【勤続章】 (二十年以上) 城滝
藤徳(大川) (十五年以上) 竹
田正一(新谷) 川口満壽(南久米)

- 箱崎勝則、上甲俊行(肱南) 山名敏春(大川) 梶谷芳治(平野) 久保田英明(南久米) 河内久幸(大川) 梅岡芳夫(新谷) 黒江幸三(柳沢) 岡田茂利(三善) (十年以上) 上田武志(肱北) 武井洋行(肱南) 尾山満則(肱北) 佐々木敬(平野) 中野知昭、石本芳浩(菅田) 竹田吉明(新谷) 植木茂(南久米) 富永吉長(大川) 松尾要(三善) 後藤廣喜(粟津) 矢野榮男(粟津) 谷岡國定(上須戒)
- 大洲市長表彰【優良消防団員】
安川英二、西尾忠志、松岡周作、白石義男(肱南) 武田悦治、柿見純一、増田和義、大野詞朗(肱北) 中内功、新田雅一、松中功(平野) 山田正広、山口誠、井上直行(南久米) 谷本秀男、藤本恵三、竹岡宏晃、家野正次(菅田) 沖田辰夫、峰平幸一、井口康徳(大川) 中野博暉、平谷伊三雄、胸福壽男(柳沢) 井住富生、大本義喜、宮岡安則(新谷) 中尾善活、尾崎幸一(三善) 藤岡保、祖母井信二、都築安夫(粟津) 水本福泉、本川正光、岩本安史(上須戒) 【消防協力者】 (人命救助) 成橋伸訓(長浜町上老松) 矢野修二(東大洲) 上田勝宏(大洲)
- 大洲喜多消防団連合会長表彰
【勤続章】 森川健(平野) 二宮嘉徳(肱南) 中野和彦(肱北) 上田基男(南久米) 谷村正夫(菅田) 宇都宮忠美(上須戒)
- 【規律章】 中野俊満(大川) 長尾嘉造(柳沢) 松田建三(新谷) 城戸金治(三善) 武知弘文(粟津)
- 大洲消防団長表彰
田口博泰(肱北) 池田路博、中川義博、沖本善一、二宮孝一、山岡喜一郎(肱南) 稻生弘和、山田吉徳、永木隆義、大原巖(肱北) 梶谷啓治、松本喜吉、檜田宜孝、佐々木健(平野) 米子廣典、梶利正、宇野本真人、岩田清一(南久米) 川本忠志、伊達和徳、西川和宏、新川徹(菅田) 白尾茂樹、石神久光、瀧本徳男、新家善次(大川) 中田眞一、中嶋一善、井上誠一(柳沢) 池田雄一、本田寛、神田諦稔、瀧田晴夫(新谷) 宇都宮敏和、横道忠繁、森壽幸、久保博徳(粟津) 上岡常敏、成岡好行、山本幸男(上須戒)
- 愛媛県消防協会会長感謝状
【消防団員家族内助の功労者】
▼都築ヒサコ(米津) ▼柿原八千代(菅田)
- 大洲市長感謝状 ▼四国電力株式会社大洲営業所(若宮) ▼平尾梅男(柳沢) ▼田中正義(藤縄)
- ▼宇都宮一(上須戒) ▼西岡保(東大洲) ▼丸本正見、万代進、上田安範、佐川道春、西山善道、増田忠夫、武内吉広、上川好邦(上須戒) 谷本永年、西川茂蔵(平野)

人権擁護委員制度を

ご存じですか

日本が戦後新しく生まれ変わったとき、何よりもまず国民の基本的な人権の擁護と人権思想の普及高揚が強く求められ、基本的人権の尊重を基調とした日本国憲法が制定されました。

このような背景の下に、昭和二十三年にまず政令に基づいて人権擁護委員制度が設けられ、翌二十四年六月一日に人権擁護委員法が施行されました。

国民の基本的な人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番

人の機関が誕生したのです。これが人権擁護委員制度の始まりです。人権は、人間が平和に生きて行く上で、最も大切な権利です。自分だけでなく、あなたも私もみんな人権が尊重されなければなりません。つまり、人権は、共存するものなのです。

お互いの人権を守って明るい社会をつくりましょう。

五月一日から七日までの一週間は「憲法週間」、六月一日は、人権擁護委員の日です。

昭和七十年までの十年間にわたって毎年三万円ずつ償還されます。支給の条件 特別弔慰金を受けられるのは、満洲事变（昭和六年九月十八日）以後の戦没者の遺族のうち、昭和六十年四月一日現在で公務扶助料、遺族年金などを受け人がいない場合です。

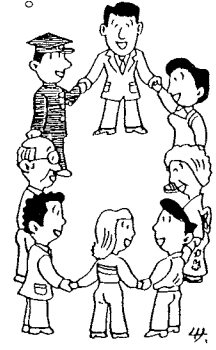
**請求期限が
迫っています**
戦没者遺族の
特別弔慰金

戦没者の遺族の方に特別弔慰金が支給されることをご存じですか。特別弔慰金は、戦後四十周年に当たって、戦没者の遺族に対して支給されるものです。

支給方法 特別弔慰金は、戦没者一人に対して、額面三十万円の国債で支給され、昭和六十一年から

(3) (2) 戦没者の子 戦没者と生計を共にしていた

支給対象者 特別弔慰金を受けることができるのは、次の順序に従って最も順位が先となる遺族（一人に限られます）です。
(1) 昭和六十年四月一日までに弔慰金（遺族国庫債券）を受け



大洲市の人権擁護委員は、次の方々です。

- 地区 氏名 電話
八多喜 兵頭典次 260493
新谷 矢野嘉彦 250474
北只 玉木道輝 243794
大洲 磯崎邦夫 243773
森山 東定一郎 270025
※相談は無料で、秘密は固く守られます。

- (4) ①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹（婚姻、養子縁組により昭和六十年四月一日に氏が変わっている人は除かれます）
(3)以外の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹⑤その他三親等内の親族（戦没者死亡まで引き続いて一年以上生計を共にしていた人に限ります。）

なお、昭和六十年六月十四日以後にすでに請求された人は、重ねて受けることはできません。
請求期限 昭和六十三年六月十三日まで

詳しくは、大洲市福祉事務所接護係まで。
242111内線275

まじゅうのおくりもの

- (敬称略)
金一封 蔵川 餘家 卓嗣
金一封 若宮 北川 邦頼
金一封 (売上金の一部) 大洲 喜多保健栄養推進協議会 会長 龜田 ツヤ子

- 金一封 (寄付金) 愛媛県自動車整備振興会 八幡浜支部 大洲 中央ブロック (代) 冨永 幸雄
金一封 (母親クラブ活動の募金) 大洲保育所 母親クラブ 会長 三好 宣子
(指定配分)
金一封 (平野地区社協へ) 平野町 高下 茂嘉壽

- 金一封 (平野地区社協へ) 平野町 永見 文利
金一封 (新谷公民館・新谷都地区へ) 新谷町 山中 悟
金一封 (菅田地区社協・新谷地区へ) 菅田地区社協・新谷地区

- 区社協・市社協へ) 菅田町 谷本 秀男
金一封 (八多喜地区社協へ) 八多喜町 武知 賀月
(物品の口座) 布団類 百八十六点 松山市 大野 好美
温かい善意をありがとうございます。感謝をこめて掲載させていただきます。
大洲市社会福祉協議会



五月は赤十字運動月間

5月は、「赤十字運動月間」として、社員増強、社資募集運動を実施いたします。赤十字運動の趣旨を、ご理解いただきまして、ご支援、ご協力をお願いします。例年のとおり、各区長さんを通じてお願いいたしますので、よろしくお願いいたします。

同和教育シリーズは都合により休ませていただきます。



訪 問
奥さん
No.82

お年寄りがよく働きますね

城戸 明美さん(徳森・36歳)

▼出身は、沖縄県名護市です。海と山の中間にあつて、サクラまつりで有名な所です。

▼大洲へは、昭和四十九年に来たのですが、徳森や田口は、畑や田が多くて、田舎だと思いました。任んでみると、霧がすごいので驚きました。

▼食べ物、沖縄より大洲の方がおいしいですよ。魚でも南洋の魚は柔らかくしてしまった身じゃないし、お米も野菜も断然こっちがいいです。

▼こちらでは、お年寄りがよく働



住みよい地域づくりを
大洲市コミュニティ推進大会



「地域の連帯感を深め、住みよい地域社会をつくらう」と三月四日、市役所二階大ホールで、大洲市コミュニティ推進大会が開かれました。

開会式では、近田市長が、「お互いが力を尽くして、住みよい大洲にしましょう」とあいさつ。

その後、コミュニティ推進優良者の表彰、「まちづくりと心」と題して、仲田稔弥氏(愛媛新聞社前論説委員長)による記念講演がありました。

仲田氏は、「まちづくりを推進するには、地域独自の視点を持つて、特色を出すことが大切」と述べました。

午後からは、城戸茂さん(菅田地区まちづくり実行委員会文化活動部長)、谷本美愛子さん(出満会会長)の二人が、実践発表をしました。また、大洲市連合婦人会による「婦人の作品展」も開かれ、人気を集めていました。

表彰を受けた人、団体は、次のとおりです。(敬称略)

コミュニティ推進優良者

- ▼米沢五郎(肱北地区)
- ▼台越芳明(喜多地区)
- ▼城戸 茂(菅田地区)
- ▼湯川順一(大川地区)
- ▼肱南長寿会舞踊部(肱南地区)
- ▼平野吟詠会(平野地区)
- ▼出満会(上須戒地区)

新刊図書案内

屈託なく生きる 城山三郎著
日本の古代14ことばと文字 岸 俊男編

日本廻国記 川村 二郎

関妃暗殺 角田房子著
わが半生 愛新覚羅汗儀の自伝 小野 忍・他訳

日本再活論 霍見芳浩著

経済学の神話性ETミシヤン著
超伝導 中島貞雄著

押花デザイン 岩田一恵著
やさしいスモック刺しゅう 松本良子著

多様化する農産物市場 農文協
流通「自由化」と食管制度 〃

サイクルスポーツ攻略法 五十嵐高著

新潮日本文学辞典 増補改訂
四季花ごよみ 春 講談社

紅水仙 司 修著
われ逝くものごとく 森 敦著

ヴェクサシオン 新井 満著
水車館の殺人 綾辻行人著

小さい山と椿の花 佐多稲子著
私の赤い手帖から 三浦綾子著

夢二日記1 竹久夢二著
昭和文学全集25 深沢七郎他著

ドストエフスキーのおもしろさ 中村健之介著

読売年鑑一九八八 読売新聞社
大正ニュース事典Ⅲ・Ⅳ

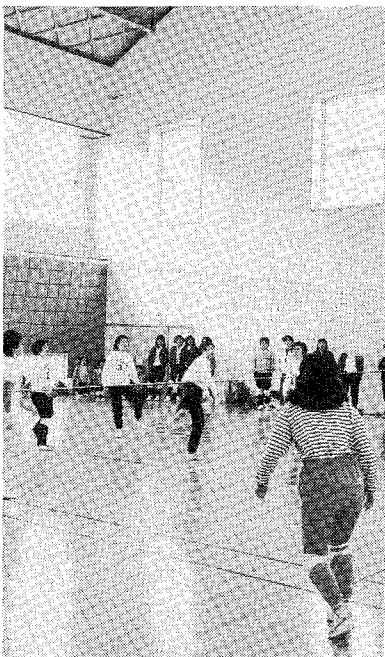
毎日コミュニケーションズ



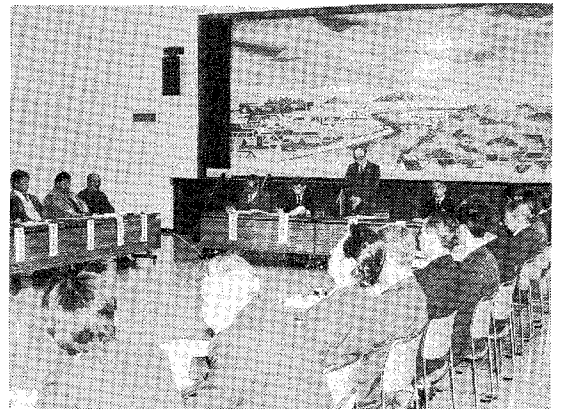
▲大きく育て、ニシキゴイ

「肱川をコイの名所に」と3月17日、城山下のウ飼い下舟場で大小のニシキゴイ約500匹が放流されました。肱南地区町づくり推進委員会（矢野佳次男会長）が主催し、卒業記念にと大洲小学校の児童約80人が参加、色とりどりのニシキゴイを肱川に放しました。

▶ウ飼い開幕に向けてウのトレーニング
ウ飼い開幕に向けてウのトレーニングが三月十一日から始まっています。ウ匠の三瀬秋俊さん（八三）ら二人が、十四羽のウを一斉に河原でカゴから出すと、肱川に入り、久しぶりの水の感触を楽しんでいました。
大洲市観光協会では「今年は瀬戸大橋が開通するため、岡山方面にも広くウ飼いをPRし、二万人以上の観光客を集めたい」とのこととで、ウも六月まで連日練習を重ねます。



▲さわやかチーム優勝レクバレー大会
大洲市家庭婦人レクリエーションバレーボール大会が、平野の勤労者体育センターで開かれました。
九チーム（二百人）が参加し、優勝はさわやか（肱北）、二位は菅田A、三位は菅田Bでした。



▲みんなの肱川をきれいに

3月16日、市役所2階大ホールで「肱川をきれいにする協議会」総会が開かれ、流域市町村などから約40人が参加しました。近田宣秋会長が、「河川環境は住民の生活と密接な関係がある。今後も肱川浄化のために努力を」とあいさつ、昭和63年度の事業としてポスター原画の募集、水質調査の実施を決めました。

3月末までの
大洲市内の交通事故

	3月末現在	去年同期
件数	39	39
負傷者	51	45
死者	0	0

経口ポリオワクチン
小児マヒ予防の経口ポリオワクチンの投与を次のように実施します。
該当者（次の期間に生まれた人）
一回目 昭和62年7月1日から昭和63年1月31日まで
二回目 昭和62年2月1日から昭和62年6月30日まで
追加者 生後3ヵ月から48ヵ月の乳幼児で今までに二回服用できなかった乳幼児
実施日 5月26日（木）連絡所管内の人 5月27日（金）旧大洲町の人
時間 13時30分～14時
場所 大洲市保健センター
持参品 母子健康手帳、問診票
料金 無料です。
のいない人は認印

保健センターだより

☎243775

乳幼児



子宮がん検診(700円)
乳がん検診(200円)

対象者 30才以上の女性
受付時間 13時~14時

健康診断

実施日 該当者
5月10日(火) 昭和62年12月生※
5月12日(木) 昭和61年10月生
5月17日(火) 昭和62年9月生※
5月24日(火) 昭和62年6月生※
5月31日(火) 昭和60年4月生※
※は肱南・肱北地区のみ

母親学級



初めて妊娠した人を対象にしています。お気軽に参加してください。

実施日 内容

5月20日(金) 妊娠中の保健
6月6日(月) 妊娠中の栄養
6月17日(金) ラマーズ法
7月1日(金) 沐浴
7月15日(金) 産後の保健

婦人がん検診

実施日 場所
5月17日(火) 南久米連絡所
5月18日(水) 平野連絡所
5月24日(火) 八多喜連絡所
受付時間 13時~13時30分
実施場所 大洲市保健センター
持参品 母子健康手帳

献血のお知らせ

次のように採血車が巡回しますので、ご協力をお願いします。

実施日 5月6日(金)

場所 時間

市立大洲病院 9時30分~12時
大洲自動車販売 13時~14時30分
(株)西田興産 15時~16時30分
5月17日(火)
大洲市役所 9時30分~12時
伊予銀行大洲支店 13時~14時30分
大洲市農協 15時~16時30分

歯科相談(大洲保健所)

実施日 内容
5月25日(水) 乳幼児歯科相談
受付時間 13時からです。前もって電話連絡をお願いします。
☎243165

休日急患診療

5月1日 沢井耳鼻科(中村)

(日)

☎242510

大洲中央病院(東大洲)

☎244551

石村医院(若宮)

☎235767

市立大洲病院(鉄砲町)

☎242151

大洲記念病院(徳森)

☎252022

加戸病院(若宮)

☎245101

郷緒小児科(西大洲)

☎243936

大洲中央病院

☎244551

村上内科(常盤町)

☎242346

大洲中央病院

☎244551

久保医院(新谷)

☎250158

大洲中央病院

☎244551

5月22日

☎252915

大洲中央病院

☎244551

三瀬内科(八多喜)

☎260003

大洲中央病院

☎244551

健康相談

実施日 5月11日・25日
時間 9時30分~15時
場所 市役所第一会議室

今月の納税
軽自動車税
固定資産税
納期は5月31日

後記

五月は、ゴールデンウィークで各地の観光地がにぎわいます。大洲でもつつじまつりが始まり家族連れや団体客が、たくさん訪れます。

今年も写真を撮りに行くのは、車は混むからオートバイで行こうなどと考えていると、四月一日の人事異動で広報担当者ではなくなくなりました。私の編集する広報は、この五月号が最後ですが、今後も広報をおおすをよろしく。(S)

相談ごと案内

いずれも無料です。気軽にご利用ください。

▶交通事故相談

とき 5月9日 10時~15時
5月20日

ところ 市役所別館3階会議室

▶人権相談

とき 5月20日 13時~16時

ところ 社会福祉協議会事務局

▶法律相談

とき 5月6日 13時~16時

ところ 社会福祉協議会事務局

▶心配ごと相談

とき 5月2日、10日、25日
13時~16時

ところ 社会福祉協議会事務局

▶家庭児童相談

とき 毎日の執務時間中

ところ 大洲市福祉事務所

▶行政相談

とき 5月26日 9時~12時

ところ 市役所1階会議室

急ぐ時は☎243974(玉木)まで

▶社会保険相談

とき 5月23日 10時~16時

ところ 大洲商工会議所

担当 松山西社会保険事務所

▶医師・栄養士による健康相談

とき 5月26日 13時~15時

ところ 大洲市保健センター

対象 40歳以上の人

▶何でも相談

とき 毎日の執務時間中

ところ 大洲隣保館☎246100

大洲福祉会館☎250947

▶不動産無料相談

とき 5月15日 9時~16時

ところ 宅建協会大洲支部

フヂエダ花店2階、常盤町4